



シンフォニア通信 第39号



東京都日野市東平山 3-1-19

社会福祉法人 大家族

特別養護老人ホーム シンフォニア

～ごあいさつ～

前の園庭で子どもたちが遊びます。

梅雨明け前のはっきりしない日が続きますが、お変わりなくお過ごしのことと存じます。ひよこハウスの子どもたちが昨年つくったひまわり畑に、今年は種まきをしないのに、昨年同様のひまわり畑が自然にできました。ひまわりに生きる力を見せつけられながら、園庭工事を控えているために、沢山のひまわりをそれぞれの施設へ配って、生け花にして楽しんでいただきました。

ところで、シンフォニア前のネットフェンスで囲まれた空間が、ひよこハウスの子どもたちの自然体験施設を兼ねた園庭になります。一番外側を囲むように苗木から育てる果樹を植えます。リンゴ、ミカン、ブドウ、イチジク、ジュンベリー、ブルーベリー、モモ、柿、梨などを子どもたちが摘んで食べてみる姿を想像するだけでも楽しくなります。一緒に利用者の皆さんもご利用いただけます。

保育園の子どもたちとは、日頃はいろいろなイベントを通じて、交流していただいておりますが、また新しい「ふれあい」の機会が増えると思いますので、ご期待下さい。

ご家族の皆さん、いろいろな職種の職員、音楽家を始め書道、詩吟、絵画、生け花、棒体操などのボランティアの皆さんというように、いろいろな人のふれあいを紹介させていただくことにも努めてまいりました。

時代は、「積極的平和主義」と言って、アメリカに従い、さらに強力な武器を持つようとしています。また「後方支援」とは兵站のことで紛争に巻き込まれる心配があります。オスプレイに 3500 億円をかけ、それが横田基地に飛んでいる危険なかで生活し、防衛費が増えれば、財政悪化がさらに進み、医療や福祉は追い詰められてしまいます。

こういう状況から、今の時代を生きるとは、「考えてみて、判断してみて、できるだけ工夫してがんばってみる」のように思います。

人の命と人の物語（人生）をしっかり見据え、そのために、何を大切に何をして何を省くかを考えて生きていくつもりです。

今月もよろしくおつき合いをお願い申し上げます。

社会福祉法人 大家族
理事長 佐々木 榮一

～イベント紹介～

27.6.18 田中豊さんとH&Mによるマジックと尺八



コミカルな衣装で会場を楽しませるマジックと皆様が知っている曲を尺八演奏で披露して下さいました。今回より「田中豊さんとH&M」の皆様には、毎月第3火曜日に来て頂けることになりました。またひとつ皆様が笑顔になるイベントが増えました。

ひまわり畑のひまわり



6月頃より咲き始めたひまわりは、ひまわり畑から生け花として、ほんの数日間ではありましたが利用者様やご家族の皆様楽しんで頂きました。今年も夏を前にすくすくとたくさんのひまわりが咲いていました。